

**CDの音を聴くならCDの可能性を最もよくトレースするCDプレーヤで。**

CD-X1の光ピックアップには、ディスクの信号トラックに対して斜めに3個のスポットビームを当てる3スポット方式を採用しています。トラックずれを両端の2個で正確にチェック。サーボコントロールLSIとも相まって実に安定した精密なトレース能力を実現しています。95dB以上というはきれるほどのCD音質を、きっちり見事にピックアップ。等身大のCDプロポーションで鮮やかに大胆再生します。「CDの音はどれを聴いても同じ」という風説をあっさり覆え、精密、奔放、ナチュラルの音です。CDの音を聴くならCDの可能性を最もよくトレースするCDプレーヤで。これが第2世代の合言葉です。明らかな差をお聴きください。

**機能の簡潔化は進歩の証明です。必要十分な機能で必要十分なCD再生を。**

さて肝心の機能はというと、これが驚くことに高級機に匹敵する多彩さ。たった1年前には高級機にしかなかった機能が、いまCD-X1の中に。必要十分で有能なファンクションがずらりフロントを飾っています。しかも、使い易さ、覚えやすさということでも、実にプラクティカルにイージーオペレーションを追求(具体的な各部機能については前頁オペレーションメカニズムをご覧ください)。いい音を、使い易く簡単な操作で。ひと皮むけたCD第2世代プレーヤの個性が、この言葉

の中に集約されています。ではCD-X1の主な機能をご紹介します。まず●**瞬速選曲機能**は、＋キーによる瞬速順次選曲方式で、次の曲の頭(+)、いま聴いている曲の頭(-)を瞬間的に探し出します●**3速度FF・FB**は、プレイ時3秒間は音出し秒単位低速、3秒経過後は音出し秒単位高速(自動切換)、ポーズ時は音無し分単位高速、という3モードの早送り・戻し機能。聴きたい部分を正確にスピーディに探し出します●**リピート機能**は、任意2点間/全曲/全メモリ(1曲可能)がリピート可能。聴きたいフレーズを何度でも、聴きたい曲をたつぷりと●**残時間表示機能**は、プレイ時、ストップ時、メモリ時、イニシャル時、いずれもCHECKキーを押すだけでディスクの残時間を表示します●**メモリ機能**は、合計23曲までランダムメモリ可能(再生は曲番の若い順)で、メモリ演奏時は曲間に3秒のタイムスペースを自動挿入。カセットに録音する時に便利な機能です。もちろん合計時間もデジタル表示●**1曲毎のオートポーズ機能**は、1曲またはA↔Bリピート1回毎のオートポーズが可能●**ディスク挿入プレイ機能**は、プレイモードをAutoポジションにしておけば、ディスク挿入で自動的にプレイが開始される便利なアイデア。タイマースタートも可能になっています●**イニシャルリード前動作**は、ディスク収納・情報読み取り前でも、プレイ、メモリ、曲番指定等の各キーを便利にスタンバイさせられるもので、演奏開始をスピードアップしてくれます。気の早い人におすすめの機能。といったわけで、必要十分な機能かつイ

ージーオペレーションのCD-X1。機能の簡潔化は、進歩の証明です。快適なキー操作で虹色のCDを思う存分自由自在に楽しんでください。

[CD-X1の主な規格]

- 型式：コンパクトディスク・デジタルオーディオシステム
- 周波数特性：5~20,000Hz±0.5dB
- 高調波歪率：0.0015%以下(1kHz)
- 高調波歪率+雑音：0.005%(1kHz)
- ダイナミックレンジ：95dB以上
- SN比：フラット95dB以上(1kHz)、IECフラット98dB以上(1kHz)
- IECA100dB以上(1kHz)
- ワウフラッタ：測定検知限以下
- チャンネルセパレーション：90dB以上(1kHz)
- 出力電圧：2Vrms(FS時)
- 瞬速選曲：＋キーによる順次選曲
- 早送り・戻し：2速度自動切換+ポーズ時分単位高速早送り戻し
- 残時間表示：チェックキーにて
- プログラム機能：23曲、合計時間表示(再生は曲番の若い順)
- スペースプレイ：メモリの再生時3秒以上のスペース
- リピート：A↔B、全曲またはメモリ全部のリピート
- リセット：ストップキー2度押し
- オートポーズ：1曲またはA↔Bリピート各1回毎ポーズ(プレイモード、シングルで)
- ディスクローディング：モータ駆動水平ローディング
- 光ピックアップ：3ビームレーザー
- エラー訂正方式：CIRC2重エラー訂正方式
- D/A変換：16ビットリニア
- フィルタ：デジタルフィルタ+(7次LCフィルタ)
- 電源/消費電力：AC100V・50・60Hz/12W
- 外形寸法/重量：340W×92H×290Dmm/3.6kg

YAMAHA NATURAL SOUND COMPACT DISC PLAYER

CD-X1 ¥99,800

COMPACT  
DISC  
PLAYER



●レコード・テープ・放送などから録音したものは、個人として楽しむほかは著作権上、権利者に無断で使用することはできません。  
●ステレオの補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後8年です。●保証書を添付しております。保証書はお買い上げ販売店で所定の事項を記入されたものをお受け取り下さい。  
●掲載商品について、くわしいことは販売店でおたずね下さい。もし販売店でお分りにならない時は、当社におたずね下さい。

**YAMAHA**  
日本楽器製造株式会社  
本社 〒430 浜松市中沢町10-1  
カタログに関するお問合せは  
日本楽器製造株式会社 広告課  
〒104 東京都中央区銀座7-9-18  
1983年11月作成  
カタログコード AXA311

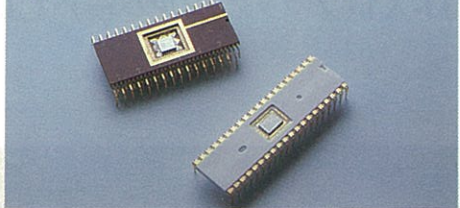
# お求めやすさで話題になって、高性能で人気になりました。CD 第2世代のエース、CD-X1。

CDプレーヤーは集積回路技術がポイントです。進歩のカタチ、2つのヤマハLSI。

CDプレーヤーで初めて10万円を切ったことで話題のCD-X1ですが、このプレーヤーの本当の快挙は、10万円を切りながら同時に音質を向上させている点にあります。音質向上の秘密は、ヤマハがCD専用開発した2つのオリジナルLSI。このLSIは、CDプレーヤーの回路全体の多くを占めているデジタル部分を大規模に集積するもので、その集積度はトランジスタにしてじつに1万5000個に達するほどです。まずLSI-1(YM3511)はサーボコントロール用のCMOSタイプで、光ヘッドや各部モータのサーボコントロールをはじめ、EFM信号やサブコードの復調など重要なコントロールを高速処理することができます。そしてLSI-2(YM2201)には、インターリーブ復調、誤り検出、誤り訂正などの各種信号処理機能に加えて、高性能デジタルフィルタが組み

込まれています。このデジタルフィルタ、従来は外付けが常識だったわけですが、ヤマハは丸ごと1チップにLSI化(世界初)することに成功。結果的にアナログフィルタの負担が大幅に軽減され、ほとんど調整不要となったおかげで、高域位相ズレの問題も解消し、トータル

音質の向上と回路のコンパクト化に大きく貢献するヤマハLSI



にCD音質の向上が達成されることになったのです。この2つのLSIにより、CD-X1全体では①回路のシンプル化②コンパクト化(部品点数約1/3)が図られ、シンプルになった分だけ③マシンの信頼性が大幅に向上。音質、機能を犠牲にすることなく(むしろその向上を達

成して)見事な低価格も同時に実現されることになったのです。進歩は音にあらわれる。極上の音「CD」を、どうぞCD-X1の極上の音でたっぷりお楽しみください。

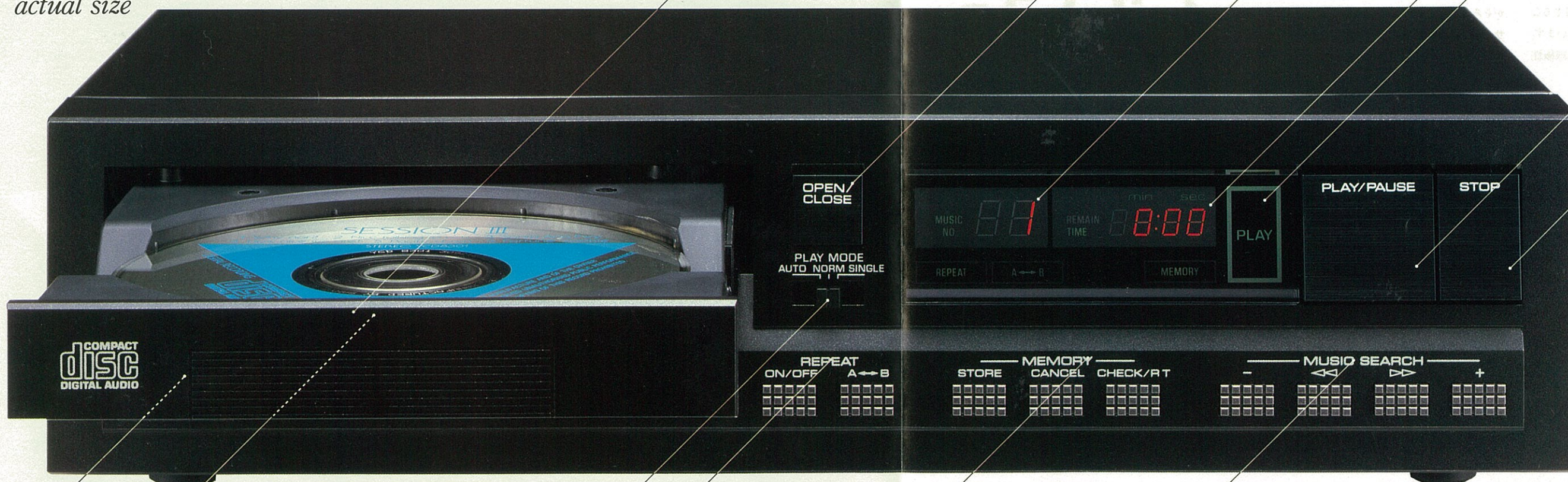
CDの音を聴くならCDの可能性を最もよくトレースするCDプレーヤーで。

CD-X1の光ピックアップには、ディスクの信号トラックに対して斜めに3個のスポットビームを当てる3スポット方式を採用しています。トラックずれを両端の2個で正確にチェック。サーボコントロールLSIとも相まって実に安定した精密なトレース能力を実現しています。95dB以上というはちきれんほどのCD音質を、きっちり見事にピックアップ。等身大のCDプロポーションで鮮やかに再生します。「CDの音はどれを聴いても同じ」という風説をあっさりくつがえす、精密、ナチュラルの音。CDの音を聴くならCDの可能性を最もよくトレースするCDプレーヤーでどうぞ。

## CD-X1 actual size



コンパクトディスクプレーヤーCD-X1 ¥99,800(ブラックタイプ)



### ■ディスク・トレイ

ディスクを傷めたり、汚したりせずスムーズに扱える水平フロントローディング方式。オープン・クローズ・キーを押さえるだけで、モータ駆動により手前にトレイが開閉します。また、クローズは手動、プレイ・キーでも動作可能です。

### ■オープン・クローズ・キー

軽いタッチでディスク・トレイを開閉できます。

### ■ナンバー表示

リード・イン動作後、自動的にディスクの全曲数、全時間を3秒間表示します。プレイ時は演奏中の曲番を二桁で表示します。

### ■タイム・ディスプレイ

ディスクの曲ごとにリアルタイム、全残量時間を表示。(残量時間の表示にはREMAINが点灯します。)

### ■プレイ動作表示

プレイ動作中は点灯。一時停止のポーズ時は点滅。動作が完全に停止している時は消灯します。

### ■プレイ・ポーズ・キー

プレイ開始、一時停止がいつでもできます。ディスクを装着してプレイを押さえると、トレイが閉じてすぐに演奏開始の状態になります。

### ■ストップ

1度押さえるとヘッドは、そのままの位置でレーザーモータが停止します。2度押して1曲目の頭にもどり停止します。(ノーマル時にはディスク、メモリー時にはメモリー曲のそれぞれ1曲目の頭にもどります。)

### ■パワースイッチ

(この写真では、トレイの蓋になっています)

### ■ディスク・インジケータ

ディスクが挿入されている時は点灯しています。ディスク・トレイの動作中は点滅します。ディスクが装着されていない時やディスクが裏返しの場合は、インジケータが消灯し動作はストップします。(この写真では、トレイの蓋になっています)

### ■プレイ・モード

Auto: ディスクをプレーヤーに挿入すると、自動的にプレイがスタートします。タイマーを使えば好みの時間にタイマー・スタートができます。(パワー・スイッチはON) Norm: 通常のプレイ状態です。プレイ・キーにより演奏がスタートします。Single: 演奏の1曲ごとにポーズします。A↔Bリピート時は1回ごとにポーズします。

### ■リピート

ディスク全曲、メモリー全曲(1曲でも可)のくり返し演奏ができます。また、A↔Bキーでお好きな2点間のくり返し演奏ができます。

### ■メモリー

ディスクの曲をランダムに23曲までメモリーできます。ストア・キーを押さえると1曲からメモリーされ、プレイ・キーで曲番の若い順から再生されます。キャンセル・キーで表示されている曲番の曲を削除、押し続けると全曲を削除します。チェック・キーはメモリー内容を順次に呼び出し、全メモリー時間を表示します。

### ■サーチ (+はいつでも受けつけます。但しリードイン前に押すと全曲表示しません。)

	<< >>	- +
プレイ時	3秒間は秒単位の音出し低速、3秒経過後は音出し高速に。	+ : 演奏中の次曲の頭からプレイ開始。 - : 演奏中の曲の頭からプレイ開始(0.00表示中は前曲の頭から)押し続け: 0.5秒ごとに更新されます。
ポーズ時	分単位の音なし高速	+ : 演奏していた次の曲の頭でポーズ・ストップします。 - : 演奏していた曲の頭でポーズ・ストップ(or1つ前曲の頭)押し続け: 0.5秒ごとに更新されます。
ストップ時		

### 主な規格

- ディスクローディング方式: モータ駆動水平ローディング
- 光ピックアップ: 3ビームレーザー
- エラー訂正方式: CIRC 2重エラー訂正方式
- D/A変換: 16ビットリニア変換
- フィルタ: デジタルフィルタ+(7次LCフィルタ)
- 周波数特性: 5~20,000Hz±0.5dB
- 高調波歪率: 0.0015%以下(1kHz)
- 高調波歪率+雑音: 0.005%(1kHz)
- ダイナミックレンジ: 95dB以上
- SN比: フラット95dB以上(1kHz)
- チャンネルセパレーション: 90dB以上(1kHz)
- 出力電圧: 2Vrms(FS時)
- 電源/消費電力: AC100V・50・60Hz/12W
- 外形寸法/重量: 340W×92H×290D mm / 3.5kg